

講座だより

第7号



【リスクマネジメントについての講義】

10月1日(土)に三島市民文化会館で、養成コースの第6回目を開催しました。午前中の講師はWMAJでインストラクターとして、登山ガイドやリスクマネジメント講習の講師なども務めている横堀勇氏です。環境教育現場に必要な安全管理の基礎や知識、技術など実際の現場を想定しながらリスクマネジメントを行いました。

リスクマネジメントでは、危険を事前に予知し、回避することの大切さを学びました。午後は、キープ協会の関根健吾氏による「プログラムデザイン初級講習」を行いました。単なる解説と、よりよく伝わるためにデザインされたプログラムとの違いを体験し、対象者理解やねらいの設定など、体験学習を企画するための具体的な考え方を学びました。



【講師による応急手当のデモンストレーション】



【グループワークの様子】

最後に、前回の実習のグループに分かれて、フィードバックシートを基に振り返りを行いました。「体験を重視した内容になっていたか」「対象者に合わせた工夫はされていたか」など様々な視点で自分たちのプログラムに必要な改善点を考えていきました。実践するだけでなく、話し合いや互いにフィードバックすることで次回のプログラムデザインにつながるということに気がつくことができました。

＜発行元＞